



# システム設定マニュアル Secure API 3DSecure2.0(EMV3Dセキュア) 認証・決済処理

2022/07/15 更新



株式会社ゼウス

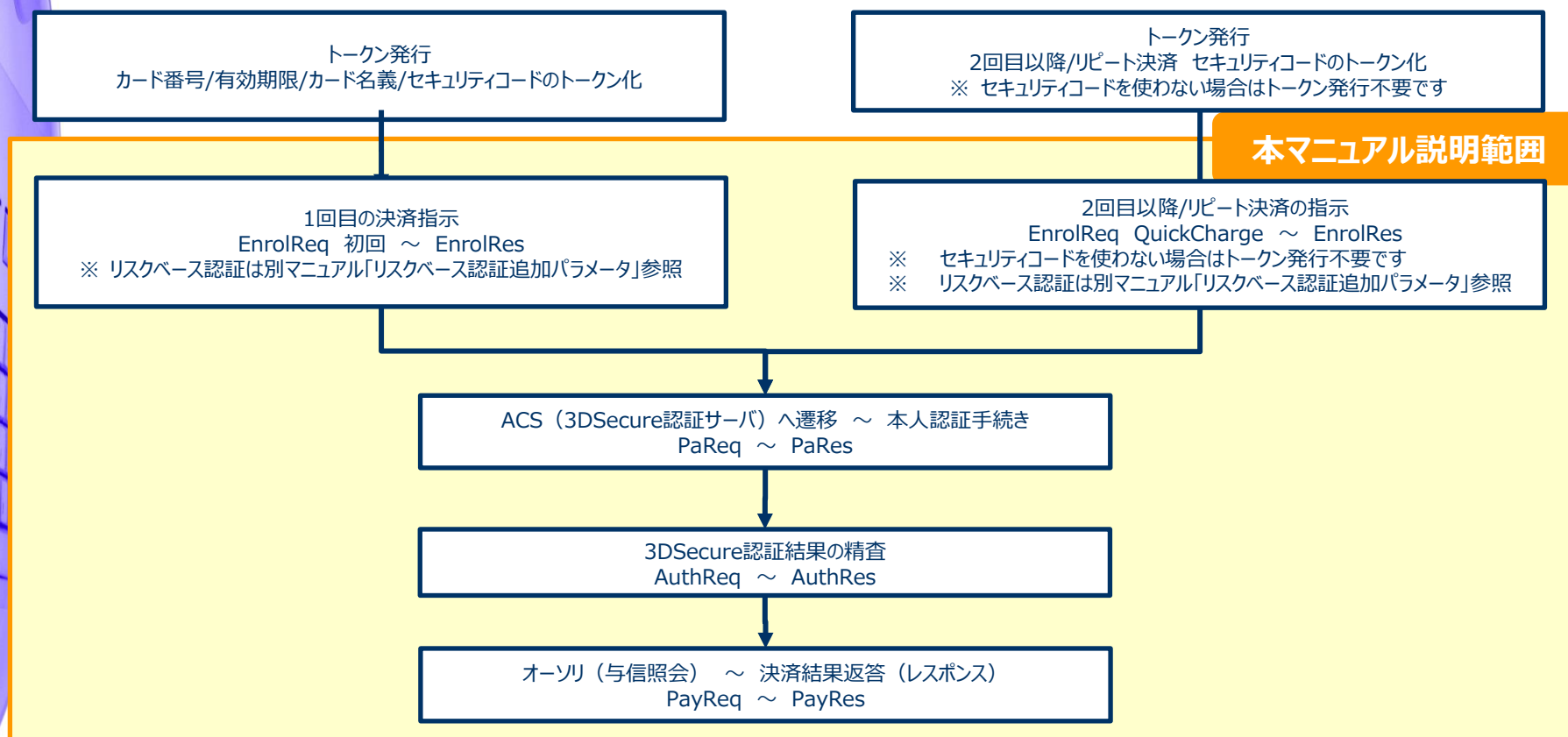
# 修正履歴

項番	修正日	対象ページ	内容
1	2021/5/6	-	新規作成
2	2021/6/4	P.6	setPareqParams()の中身を修正。
3	2021/8/31	P.13	EnrolResのXML例を修正。
4	2022/01/26	P.7	PaRes送信後、画面の遷移などの処理のために呼ばれるメソッド「_onPaResSuccess」の説明追加
5	2022/01/26	P.16	PaRes送信時のパラメータPaResとstatusの説明内容修正と追加
6	2022/01/26	P.17	XML例の誤り修正。(use_3ds2_flagパラメータ削除)
7	2022/01/28	P.7	3DSecure2.0認証中のエラーに対応するメソッド「_onError」の説明追加
8	2022/02/09	P.7	3DSecure2.0認証中のエラーに対応するメソッド「_onError」の引数説明追加
9	2022/03/18	P.7	_onErrorエラーメッセージリスト追加
10	2022/03/23	P.6/P.7	P.6の2. EnrolRes, P.7のPaResについての説明記載修正
11	2022/04/19	P.6/P.7/P.8/ P.24/P.35	P.6ページのJavaScriptの使用方法的記載修正、P.6～7ページの実装ガイド記載修正、P.8ページの実装ガイド（シーケンスを追加） P.24ページのAMEXについて追記、P.35ページのエラーコード「999」を追加
12	2022/04/19	P.27/P.30	エラーコード「02131914」「02100112」の意味を変更
13	2022/04/22	P.16	パラメータ名「threeDSMehtod」を「threeDSMethod」に修正
14	2022/04/28	P.30	エラーコード「02100112」の意味を変更
15	2022/06/20	P.8	チャレンジフローの待機時間中に表示するメッセージについて記載（ページ追加）
16	2022/07/15	P.4/P.5	カードブランド別 3DSecure1.0廃止日程更新

# 本システム設定マニュアルについて

ゼウス決済システムのトークン（JavaScript）型接続手順のうち、「決済指示データ送信（EnrolReq）～決済結果返答（PayRes）」をご説明します。

## ■ 決済の流れ



# 3DSecure2.0（EMV3Dセキュア）認証の新旧バージョンについて

## ◆ はじめに

- ・ ゼウス決済システムにおいてカードの対応する3DSecure認証バージョンを判定の上、認証を行います。
- ・ ユーザーの利用するカードに依らず、同じリクエストパラメータでご利用いただけます。
- ・ 加盟店はこれらの認証仕様詳細を認識せずとも、当サービスを利用可能です。

## ◆ 3DSecure1.0

- ・ 既存の3DSecure認証です（旧バージョン）。
- ・ 毎回パスワードを入力し、本人確認を行うフローとなっております。





## ◆ 3DSecure2.0

- ・ 2021/10よりサービス対象となる3DSecure認証です（新バージョン）。
- ・ ユーザーの意識しないタイミングで「リスクベース認証」を行い、高リスクな決済の場合のみパスワードを入力するフローとなります。
- ※ パスワードの入力を行うフローを「チャレンジフロー」、パスワードの入力をスキップするフローを「フリクションレスフロー」と呼びます。
- ※ リスクベース認証のため、ブラウザ情報収集用のiframeを弊社提供のJavaScript経由で設置します。この情報はブラウザから弊社に送信され、カード会社（イシュア）へのリクエストに利用されます。
- ・ これらのフローを実現するため、弊社提供のJavaScriptをご利用いただく必要があります。
- ・ 以下のブランド毎のスケジュールに従い3DSecure2.0を導入しない場合、決済申請者がチャージバックのリスクを負うことになります（こちらは加盟店様負担となります）。
  - ・ AMEX：2022年10月13日
  - ・ VISA：2022年10月14日
  - ・ Mastercard・JCB：2022年10月17日
- ※ カード会社（イシュア）によっては2021年10月以降、事前の対応が必要になる場合があります

# チャージバック負担先と3DSecureバージョン一覧表

チャージバック負担先 = カード会社

チャージバック負担先 = 加盟店

カードブランド	3D Secure バージョン	カード 会社 対応	2021年												2022年													
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月					
	1.0	対応	カード会社(～2022/10/13)												加盟店													
		未対応	カード会社(～2021/10/16)						加盟店(2021/10/17～2022/10/13)																		廃止	
	2.0	対応	カード会社																									
		未対応	カード会社																									
	1.0	対応	カード会社(～2022/10/16)												加盟店													
		未対応	カード会社(～2022/10/16)												廃止													
	2.0	対応	カード会社																									
		未対応	カード会社																									
	1.0	対応	カード会社(～2022/10/12)												加盟店													
		未対応	カード会社												廃止													
	2.0	対応	該当なし						カード会社																			
		未対応	該当なし						カード会社																			
	1.0	対応	カード会社(～2022/10/16)												加盟店													
		未対応	カード会社(～2022/10/16)												廃止													
	2.0	対応	該当なし						カード会社																			
		未対応	該当なし						カード会社																			

# 基本設定 3DSecure2.0（EMV3Dセキュア）対応用

3DSecure2.0を利用するために、以下のJavaScriptをご利用ください。

トークン決済とセキュリティコードの両方を利用している	<a href="https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token_cv2.js">https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token_cv2.js</a>
トークン決済を利用している	<a href="https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token2.js">https://linkpt.cardservice.co.jp/api/token/2.0/zeus_token2.js</a>
トークン決済を利用していない	<a href="https://linkpt.cardservice.co.jp/api/3ds2/3ds-web-wrapper.js">https://linkpt.cardservice.co.jp/api/3ds2/3ds-web-wrapper.js</a>

3DSecure2.0ご利用のために以下の1～5の設定をお願いいたします。

## 1. ユーザーとカード会社の認証用ウィンドウの枠組みとなるブロックにid="3dscontainer"を付与します。

```
<div id="3dscontainer">  
    //認証用iframe挿入箇所  
</div>
```

## 2. EnrolRes返却時にWebサーバーから返却された値をsetPareqParamsに渡してください。

※ この関数の呼び出しをトリガーとしてリスクベース認証、および後続のフリクションレス/チャレンジフローが行われ、弊社サーバーからtermUrlに認証結果の一次通知を行います。

```
<script>  
    //～各種PaReqの値を取得する処理～  
    setPareqParams(md,paReq,termUrl,threeDSMethod,iframeUrl)  
</script>
```



# 基本設定 3DSecure2.0（EMV3Dセキュア）対応用

## 3. PaRes受信後の画面側操作メソッドを実装する（\_onPaResSuccess）

- setPareqParams()が正常に返却されると自動的に呼ばれるメソッド。
- 画面遷移やメッセージ表示などの処理が必要な場合、このメソッドの実装が必要です。

```
function _onPaResSuccess(data *1) {  
    //加盟店実装に合わせて、画面の動きを実装してください。  
}
```

\*1.dataにはtermURLのレスポンスが格納されます。

## 4. 3DSecure2.0認証中のエラーに対応するメソッドを実装する（\_onError）

- setPareqParams()実行時にエラー（タイムアウトなど）時の挙動を制御するメソッド
- エラーメッセージ詳細は下記の表をご確認ください

```
function _onError(error) {  
    //エラーが起きた時の処理を実装してください。  
}
```

返却メッセージサンプル	エラー説明
" {"message" : "「status*2」 PaReq 処理エラー" } "	PaReqにて何らかのエラーが発生しました。
" {"message" : "「status」 PaRes 処理エラー" } "	PaResにて何らかのエラーが発生しました。
" {"message" : "追加認証要求URLがありません。" } "	カード会社からチャレンジURLが返却されませんでした。

\*2.statusにはHTTPのステータスコードが返却されます。  
想定外のエラーの場合には「0」が返却されます。

※処理フローについては本マニュアルの「[setPareqParams\(\)の実装ガイド](#)」をご参照ください。

# 基本設定 3DSecure2.0（EMV3Dセキュア）対応用

## 5. チャレンジフローの待機時間中に表示するメッセージについて

- ・チャレンジフローで認証画面が表示されるまでの間に表示するメッセージをid="challenge\_wait"のブロックに記載します。

```
<div id="challenge_wait">  
    //「しばらくお待ちください」などのメッセージ等  
</div>
```

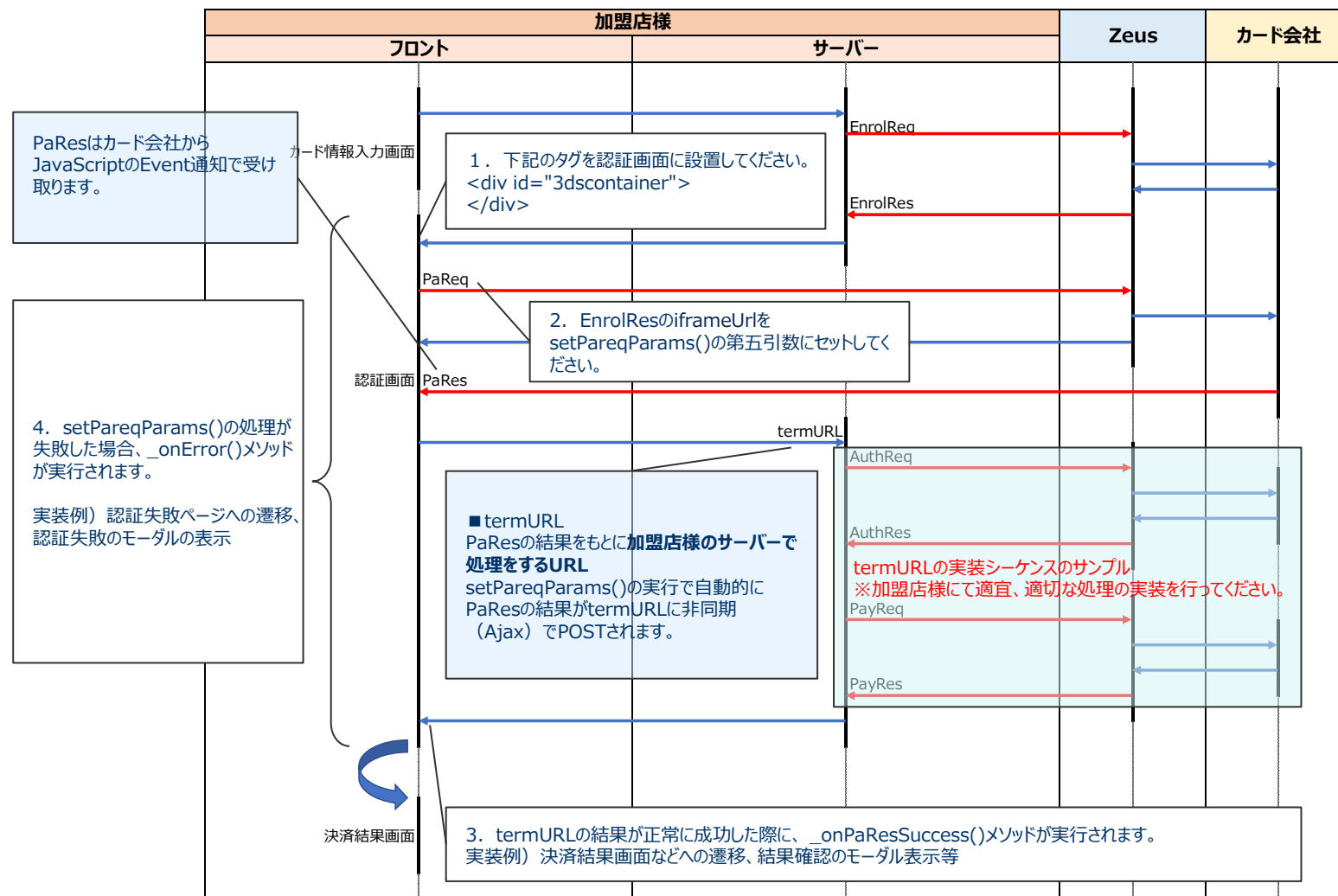
- ・認証画面が表示された際、メソッド(loaderChallenge)が呼ばれてid="challenge\_wait"のブロックを非表示にします。ただし、必要に応じてオーバーライドすることで画面が表示された際の処理を独自で実装することもできます。

```
// デフォルトの処理  
function loaderChallenge() {  
    var div_waiter;  
    if ( div_waiter = document.querySelector("div[id='challenge_wait']") ) {  
        div_waiter.style.display = 'none';  
    }  
}
```



# 基本設定 3DSecure2.0 (EMV3Dセキュア) 対応用

## setPareqParams()の実装ガイド (EnrolRes取得後の処理フロー)



## 接続仕様

### ■ EnrolReq AuthReq PayReq の送信先について

URL	https://linkpt.cardservice.co.jp/cgi-bin/secure/api.cgi
Method	POST
Content-Type	application/xml もしくは text/xml
Content-Length	XMLデータのサイズ(データサイズは最大 8192 byte まで)

### ■ セッションの期限について

EnrolReqを受けてからPayReqまでは最長60分データを保持します。

60分を超えて AuthReq, PayReq が送信された場合、セッションが存在しない旨のエラーコード (error.code=02100110) が返ります。

### ■ 3DSecure2.0用補足パラメータについて（任意送信）

3DSecure2.0のリスクベース認証用のパラメータをEnrolReqに追加で送信いただくことで、カード会員の信頼性を保証し、フリクションレスフローへの遷移率を向上できます。

リスクベース認証用のパラメータは全て任意送信となっており、別マニュアル「**[x6]リスクベース認証用パラメータ**」にて案内しております。

# 基本設計(EnrolReq 初回)

3DSecure2.0認証要求：

下記パラメータをEnrolReqとして送信いただくとEnrolResとして本人認証URLをお返しします

No.	パラメータ名	意 味	必須 項目	サイズ (byte)	利用可能文字	備考
1	service	ゼウス利用の固定長文字列	●	14	半角英数字	secure_link_3d (固定)
2	action	ゼウス利用の固定長文字列	●	6	半角英字	enroll (固定)
3	authentication.clientip	IPコード	●	Max 10	半角数字	ゼウス発行のIPコード (固定、カード会社審査通過後発行)
4	authentication.key	認証キー	●	Max 40	半角英数記号	ゼウス発行の認証キー (固定、カード会社審査通過後発行)
5	token_key	ゼウス発行のトークンキー	●	86	半角英数記号	別マニュアル「トークン発行」参照
6	payment.amount	決済金額	●	Max 7	半角数字	決済金額 9999999 まで可能 <例> 決済の場合 : money=1000 与信の場合 : money=0
7	payment.count	支払方法	●	2	半角英数字	別マニュアル「Appendix」参照
8	user.telno	ユーザーの電話番号	●	user.telno.validation 参照	半角数字	2回目以降/リポート決済で検索キーとして利用しない場合は省略可能です。省略の際は、弊社電話番号 (0334989030) が設定されますのでご注意ください。
9	user.telno.validation	user.telno の桁数を指定		Max 10	半角英字	省略時は strict を使用 strict .. 桁数 9-11, permissive .. 桁数 7-32
10	user.email	ユーザーのe-mailアドレス	●	Max 50	半角英数記号	利用可能文字 A~Za~z0~9[!][#][\$][%][&][*][+][-] ]/[]=[?][^][_][`][{][ ][~][.][@]
11	user.email.language	決済完了メールで使用する言語		Max 8	半角英字	省略時は japanese を使用 japanese .. 日本語, english .. 英語
12	uniq_key.sendid	フリーパラメータ		Max 25	半角英数記号	別マニュアル「Appendix」参照
13	uniq_key.sendpoint	フリーパラメータ		Max 50	半角英数記号	別マニュアル「Appendix」参照
14	use_3ds2_flag	3DSecure2.0対応フラグ	●	Max1	半角数字	1:利用する、0:利用しない 本マニュアルを閲覧してシステムを構築する場合、必ず「1」を設定

3DSecure2.0 リスクベース認証用のパラメータについては、別マニュアル「3DSecureリスクベース認証追加パラメータ」を参照。

# XML例(EnrolReq 初回)

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="secure_link_3d" action="enroll">
  <authentication>
    <clientip>12345</clientip>
    <key>1AAABBBCCDDDEEEFFFGGGHHHIIJJKKKLLLMMM</key>
  </authentication>
  <token_key>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</token_key>
  <payment>
    <amount>1000</amount>
    <count>01</count>
  </payment>
  <user>
    <telno validation="strict">01234567890</telno>
    <email language="japanese">xxxxxx@sbi-finsol.co.jp</email>
  </user>
  <uniq_key>
    <sendid>1234567890abcdefghij</sendid>
    <sendpoint>1234567890abcdefghij</sendpoint>
  </uniq_key>
  <use_3ds2_flag>1</use_3ds2_flag>
</request>
```

# 基本設計(EnrolReq QuickCharge (2回目以降/リピート決済))

初回決済の履歴を利用することでユーザーにカード情報を入力させずに決済可能。

下記パラメータをEnrolReqとして送信いただくとEnrolResとして、ゼウスが保持する該当カードの本人認証URLをお返します。

No.	パラメータ名	意 味	必須項目	サイズ (byte)	利用可能文字	備考
1	service	ゼウス利用の固定長文字列	●	14	固定値	secure_link_3d (固定)
2	action	ゼウス利用の固定長文字列	●	6	固定値	enroll (固定)
3	authentication.clientip	I Pコード	●	Max10	半角数字	ゼウス発行のIPコード (固定、カード会社審査通過後発行)
4	authentication.key	認証キー	●	Max40	半角英数記号	ゼウス発行の認証キー (固定、カード会社審査通過後発行)
5	card.history.key	フリーパラメータ	●	Max6	半角英字	カード情報検索キー名(sendid, telno) 二つ以上指定された場合は AND 条件で検索
6	card.history.action	QuickCharge要求設定		10	英字記号	send_email (固定) QuickCharge でのみ設定可能 設定されていればメールを送り、無ければメールを送らない
7	token_key	ゼウス発行のトークンキー		86	半角英数記号	QuickChargeでセキュリティコードを利用しない場合は省略可能。トークン発行手順は、別マニュアル参照
8	payment.amount	決済金額	●	Max7	半角数字	決済金額 9999999 まで可能 <例> 決済の場合: money=1000 与信の場合: money=0
9	payment.count	支払方法	●	2	半角英数	別マニュアル「Appendix」参照
10	user.telno	ユーザーの電話番号	●	7~32	半角数字	user.telno.validation 参照 card.history.key = "telno" であれば検索キーとして使用
11	user.telno.validation	user.telno の桁数を指定		Max 10	半角英字	省略時は strict を使用 strict .. 0番始まり 且つ 桁数 9-11 permissive .. 桁数 7-32
12	user.email	ユーザーのe-mailアドレス	●	Max 50	半角英数記号	card.history.actionにsend_emailが設定され、かつ当パラメータが設定されていれば <b>設定されたアドレス</b> にメールを送信 card.history.actionにsend_emailが設定され、かつ当パラメータが設定されていなければ <b>ゼウスで保持しているアドレス</b> にメールを送信
13	user.email.language	決済完了メールで使用する言語		Max 8	半角英字	省略時は japanese を使用 japanese .. 日本語, english .. 英語
14	uniq_key.sendid	フリーパラメータ		Max 25	半角英数記号	別マニュアル「Appendix」参照。 card.history.key = "sendid" であれば検索キーとして使用
15	uniq_key.sendpoint	フリーパラメータ		Max 50	半角英数記号	別マニュアル「Appendix」参照
16	use_3ds2_flag	3DSecure2.0利用フラグ		Max 1	半角数字	1: 利用する <b>本マニュアルを閲覧してシステムを構築する場合、必ず「1」を設定</b>

3DSecure2.0 リスクベース認証の専用パラメータは別にございます。詳細は別マニュアル「3DSecureリスクベース認証追加パラメータ」を参照ください。

Copyright (C) ZEUS CO.,LTD.All Rights Reserved.

システム設定マニュアル Secure API 3DSecure認証・決済処理

# XML例(EnrolReq QuickCharge (2回目以降/リピート決済))

```
<request service="secure_link_3d" action="enroll">
  <authentication>
    <clientip>999999999</clientip>
    <key>0000000000000000000000000000000000000000</key>
  </authentication>
  <card>
    <history action="send_email">
      <key>telno</key>
      <key>sendid</key>
    </history>
  </card>
  <token_key>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</token_key>
  <payment>
    <amount>1000</amount>
    <count>01</count>
  </payment>
  <user>
    <telno validation="strict">0311112222</telno>
    <email language="japanese">foo@example.com</email>
  </user>
  <uniq_key>
    <sendid>1234567890abcdefghij</sendid>
    <sendpoint>1234567890abcdefghij</sendpoint>
  </uniq_key>
  <use_3ds2_flag>1</use_3ds2_flag>
</request>
```

# 基本設計(EnrolRes)

EnrolReqに対してEnrolResとして3DSecure認証要求結果と本人認証URLをお返しします。  
result.statusがoutsideの場合、加盟店にてオーソリ（与信照会）を行うかご判断ください。

N o.	パラメータ名	意 味	サイズ (byte)	利用可能文字	内容
1	service	ゼウス利用の固定長文字列	14	固定値	<b>secure_link_3d</b> （固定）
2	action	ゼウス利用の固定長文字列	6	固定値	<b>enroll</b> （固定）
3	xid	トランザクションの一意キー	86	半角英数字	
4	result.status	問い合わせ結果	Max 11	半角英字	success .. 成功 failure .. 失敗 outside .. 対象外 invalid ...入力内容エラー maintenance...ゼウスメンテナンス時 (outsideは3DSecure1.0認証の場合のみ発生します)
5	result.code	エラーコード	Max 10	半角英数字	本マニュアル「コード一覧」参照
6	redirection.acs_url	カード会社（イシュア）ACS （3DSecure認証サーバ） のURL	-	-	※result.statusがsuccess時のみ項目あり
7	redirection.PaReq	redirection.acs_url と共 に利用	-	-	※result.statusがsuccess時のみ項目あり
8	threeDS2flag	カードの認証種別	-	半角英数字	1...3DSecure2.0を利用する 未設定/その他...3DSecure1.0を利用する ※ 3DSecure認証自体が利用できない場合、result.statusがoutside ※ QuickChargeのとき、この項目は出現しない。
9	iframeUrl	インターネットブラウザ情報収 集用URL	-	半角英数字	3DSecure2.0を利用する場合 このパラメータをPaReqにセットする。 ブラウザ情報収集用のURL。 ※ URLエンコードされた状態のURLになります。そのままPaReqでフロントに渡 してください。フロント側のJavaScriptでデコードを行い利用します。



# XML例(EnrolRes)

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<response service="secure_link_3d" action="enroll">
  <result>
    <status>success</status>
    <code>001</code>
  </result>
  <xid>ABCDEFabcdef1234567890</xid>
  <redirection>
    <acs_url>http://foo/bar/</acs_url>
    <PaReq>%64%64%64%64%64%64%64...</PaReq>
  </redirection>
  <threeDS2flag>1</threeDS2flag>
  <iframeUrl>https://foo/bar/</iframeUrl>
</response>
```

# 基本設計(PaReq)

## ■ PaReq

EnrolResを受け取りPaReqとして下記パラメータをフロントへのレスポンスとして返信いただき、ユーザーのインターネットブラウザ上で弊社提供のJavaScriptの後続処理を実行させてください。

【http/jsonでの返却となります。文字コード：UTF-8】

※ 旧提供システムのPaReqに該当する処理のため、フロントへのレスポンスではありますが、PaReqという名称を引き継いでおります。

パラメータ名	備考
MD	EnrolRes の xid
PaReq	EnrolRes の redirection.PaReq
TermUrl	認証結果を返す URL(加盟店で自由に設定) TermUrl に加盟店発行のセッションキーを含める事ができます
threeDSMethod	1…3DSecure1.0を利用する 2…3DSecure2.0を利用する 未設定…3DSecure認証を利用しない
iframeUrl	3DSecure2.0を利用する場合 EnrolResで受け取った同名パラメータの値をセットする。 インターネットブラウザ情報収集用のURL

# 基本設計(PaRes)

## ■ PaRes

PaReqに対してPaResとしてフロントから認証結果がPaReqで設定されたTermUrlに戻ります。パラメータはPOST形式で送信されます。

通信プロトコル : HTTPS

コンテンツタイプ : application/json

パラメータ名	備考
MD	PaReq の parameter.MD
PaRes	認証の結果コード ※ Y : 認証成功 ※ N : 認証失敗 ※ U : 対象外 (outside)
status	認証の結果 success : 認証成功 failure : 認証失敗 maintenance : エラー発生

# 基本設計(AuthReq)

PaResを受け取り下記パラメータをAuthReqとして送信いただくと、AuthResとして3DSecure認証結果をお返します

N o.	パラメータ名	意 味	サイズ (byte )	利用可能文字	備考
1	service	ゼウス利用の固定長文字列	14	半角英数字	<b>secure_link_3d</b> (固定)
2	action	ゼウス利用の固定長文字列	14	半角英	<b>authentication</b> (固定)
3	xid	PaRes の MD	—	半角英数記号	
4	PaRes	PaRes の PaRes	—	半角英数記号	

XML例 >

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="secure_link_3d" action="authentication">
  <xid>ABCDEFabcdef1234567890<%64%64%64%64%64%64%64.../xid>
  <PaRes></PaRes>
</request>
```

# 基本設計(AuthRes)

AuthReq に対してAuthResとして3DSecure2.0認証結果をお返しします。  
その結果を加盟店で判定しオーソリ（与信照会）を行うかご判断ください。

No.	パラメータ名	意 味	サイズ (byte)	利用可能文字	備考
1	service	ゼウス利用の固定長文字列	14	半角英数字	<b>secure_link_3d</b> （固定）
2	action	ゼウス利用の固定長文字列	14	半角英字	<b>authentication</b> （固定）
3	result.status	問い合わせ結果	Max11	半角英字	success .. 成功, failure .. 失敗, invalid …入力内容エラー ,maintenance…ゼウスメンテナンス時
4	result.code	エラーコード	Max10	半角英数字	本マニュアル「コード一覧」参照

XML例 >

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="secure_link_3d" action="authentication">
  <result>
    <status>success</status>
    <code>002</code>
  </result>
</request>
```

# 基本設計(PayReq)

下記パラメータをPayReqとして送信いただくと、オーソリ（与信照会）を行いPayResとしてオーソリの結果をお返しします

No.	パラメータ名	意 味	必須項目	サイズ (byte)	利用可能文字	備考
1	service	ゼウス利用の固定長文字列	●	14	半角英数字	<b>secure_link_3d</b> （固定）
2	action	ゼウス利用の固定長文字列	●	7	半角英字	<b>payment</b> （固定）
3	xid	AuthReq の xid	●		半角英数記号	
4	print_am	-		3	半角英字	<b>yes</b> （固定） 当パラメータを設定した場合、PayResに以下のパラメータが追加されます。 ・承認番号 ・伝票番号 ・加盟店番号 ※ 当パラメータによる値の取得は、業務代行契約(加盟店とカード会社がゼウスを介さず直接加盟店契約)の場合のみ可能です。
5	print_addition_value	-		3	半角英字	<b>yes</b> （固定） 当パラメータを設定した場合、PayResに以下のパラメータが追加されます。 ・sendid ・sendpoint ・仕向け先カード会社コード ・支払回数 ・カードブランド（V/M/J/A/D/I/P）

XML例 >

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<request service="secure_link_3d" action="payment">
  <xid>ABCDEFabcdef1234567890</xid>
  <print_am>yes</print_am>
  <print_addition_value>yes</print_addition_value>
</request>
```

# 基本設計(PayRes)

PayResはオーソリ結果です。加盟店にてオーソリ結果（result.statusとresult.code）を判定し、ユーザ（カード会員）に決済完了/決済失敗などを通知する画面を表示してください。

No.	パラメータ名	意 味	サイズ (byte)	利用可能文字	備考
1	service	ゼウス利用の固定長文字列	14	固定値	secure_link_3d（固定）
2	action	ゼウス利用の固定長文字列	7	固定値	payment（固定）
3	result.status	問い合わせ結果	Max 11	半角英字	success .. 成功 failure .. 失敗 invalid ...入力内容エラー maintenance...ゼウスメンテナンス時
4	result.code	エラーコード	Max 10	半角英数字	本マニュアル「コード一覧」参照
5	order_number	オーダ番号	50	半角英数記号	
6	card.number.prefix	カード番号上2桁	2	半角数字	
7	card.number.suffix	カード番号下4桁	4	半角数字	
8	card.expires.year	カード有効期限(年)	4	半角数字	
9	card.expires.month	カード有効期限(月)	2	半角数字	
10	am_data.syonin	承認番号	6	半角英数記号	
11	am_data.denpyo	伝票番号	5	半角数字	
12	am_data.merchantno	加盟店番号	Max 15	半角英数字	
13	addition_value.div	PayReqで送信した支払回数	2	半角英数字	例: "01"...一括、"03"...3回、"99"...リボ
14	addition_value.ctype	カードブランド	1	半角英字	"V"...VISA "M"...MASTER "J"...JCB "A"...AMEX "D"...Diners "I"...Discover "P"...プロパーカード（※1） "T"...テストカード
15	addition_value.cardsend	仕向け先カード会社コード	Max 11	半角英数記号	
16	addition_value.sendid	EnrolReqで送信したsendid	Max 25	半角英数記号	
17	addition_value.sendpoint	EnrolReqで送信したsendpoint	Max 50	半角英数記号	

※ 1 プロパーカード：国際ブランド（VISA、MasterCard、JCB、AMEX、Diners等）のカードブランドロゴが載っていないカード



# XML例(PayRes)

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<response action="payment">
  <result>
    <status>success</status>
    <code>000</code>
  </result>
  <order_number>999.999.999.999-999999-9999999999-99999999</order_number>
  <card>
    <number>
      <prefix>41</prefix>
      <suffix>1111</suffix>
    </number>
    <expires>
      <year>2099</year>
      <month>12</month>
    </expires>
  </card>
  <am_data>
    <syonin>999999</syonin>
    <denpyo>99999</denpyo>
    <merchantno>9999999999999999</merchantno>
  </am_data>
  <addition_value>
    <div>01</div>
    <ctype>V</ctype>
    <cardsend>999999999999</cardsend>
    <sendid>1234567890abcdefghij</sendid>
    <sendpoint>1234567890abcdefghij</sendpoint>
  </addition_value>
</response>
```

# コード一覧(共通)

## status一覧

status	意味
success	主に処理の成功を表す
outside	何らかの理由により 3D 認証できないが、オーソリは可能
failure	主に処理の失敗を表す
invalid	渡されたパラメータに問題がある
maintenance	メンテナンス中

## - status = invalid の場合

code	意味
02030105	METHOD が 'POST' 以外
02030106	CONTENT-TYPE が 'text/xml' もしくは 'application/xml' 以外
02030107	CONTENT-LENGTH が存在しないか、0 が指定されている
02030108	CONTENT-LENGTH が 2048 byte より大きい
02030207	XML データが未送信
02030208	XML データが 8192 byte より大きい
02030209	XML データに構文エラーがある
02080113	XML に action が存在しない
02080114	XML の action が空
02080115	無効な action が指定されている

# EnrolRes のコード一覧

## - status = successの場合

code	意味
000	EnrolRes に成功

## - status = outside の場合

Code	意味
005	MPI キャッシュ折り返し、カード会社（イシュア）未参加 ※ MPI：「マーチャントプラグイン」ゼウスの保有するDS（カードブランドのディレクトリサーバ）へ接続するためのプラグイン。カード会社（イシュア）の参加状況が登録されています。 ※カード会社（イシュア）未参加：カード会社（イシュア）が3DSecureの取り組みに参加していません。 「code：005」では、原則的に加盟店に第三者利用によるチャージバックリスクは発生いたしません。 ゼウスとの間で完全認証（本人認証が成功した場合のみオーソリ処理に移る）の取り決めがない場合は、PayReqに進んでください。 完全認証必須の場合は、3DSecureのパスワードを登録されている別のカード会社のカードを利用するよう誘導をお願いします。
006	未参加（カード会社（イシュア） or 会員（ユーザー）が未参加）、ACS（3DSecure認証サーバ）が障害/停止中 ※ 「code：005」と違いMPI折り返しではなくDS（カードブランドのディレクトリサーバ）からの回答です。 ※ 会員未参加：会員（ユーザー）が3DSecureの取り組みに参加していません。 「code：006」では、原則的に加盟店に第三者利用によるチャージバックリスクは発生いたしません。 ゼウスとの間で完全認証（本人認証が成功した場合のみオーソリ処理に移る）の取り決めがない場合は、PayReqに進んでください。 完全認証必須の場合は、3DSecureのパスワードを登録されている別のカード会社のカードを利用するよう誘導をお願いします。
007	認証実行不能、3DSecure 未対応デバイスなど 「code：007」は、加盟店に第三者利用によるチャージバックリスクが発生いたします。 携帯電話（フィーチャーフォン）からのお手続きをされている可能性があるため、PCなど3DSecure対応デバイスでのお手続きをいただくよう誘導されることを推奨いたしますが、リスクをご理解されたうえで、3DSecureでの本人認証を実施せずにPayReqへ進むことも可能です。
008	Diners, Discover ,Proper 「code：008」は、ブランドが対応しておりませんので、加盟店に第三者利用によるチャージバックリスクが発生いたします。 他ブランドのカードでのお手続きをいただくよう誘導されることを推奨いたしますが、リスクをご理解されたうえで、3DSecureでの本人認証を実施せずにPayReqへ進むことも可能です。※AMEX に関しては 3D を利用していない場合のみこちらが返ります。

※ 1 VISAのみoutsideの仕様が一部異なります資料「VISA新仕様」をご確認ください。

# EnrolRes のコード一覧

## - status = invalid の場合

code	意味
02130114	XML に authentication clientip が存在しない
02130117	clientip のフォーマットが不正
02130110	不正な clientip が指定された
02130118	不正な clientip が指定された
02130214	XML に authentication key が存在しない
02130217	key のフォーマットが不正
02130210	keyの値が不正
02130337	card.history.action が 'send_email' 以外
02130414	card.history.key が存在しない
02130437	card.history.key が 'sendid' 及び 'telno' 以外
02130514	XML に card.number が存在しない
02130517	card.number のフォーマットが不正
02130619	card.number のフォーマットが不正
02130620	card.number のフォーマットが不正
02130621	card.number のフォーマットが不正
02130640	取り扱いできない card.number を指定された ※契約が無いブランドのカード番号を指定された等
02130714	XML に card.expires.year が存在しない
02130717	card.expires.year のフォーマットが不正
02130725	card.expires.year が範囲外

# EnrolRes のコード一覧

## - status = invalid の場合

code	意味
02130814	XML に card.expires.month が存在しない
02130817	card.expires.month のフォーマットが不正
02130825	card.expires.month が範囲外
02130922	有効期限が切れている
02131014	CVV 必須であれば、XML に card.cvv が存在しない CVV 不要であれば、XML に card.cvv が存在している
02131017	card.cvv のフォーマットが不正
02131117	card.name のフォーマットが不正
02131123	card.name が 3 桁以下
02131124	card.name が 51 桁以上
02131214	XML に payment.amount が存在しない
02131217	payment.amount のフォーマットが不正
02131223	payment.amount が -1 円以下
02131224	payment.amount が 10,000,000 円以上
02131314	XML に payment.count が存在しない
02131317	payment.count のフォーマットが不正
02131325	payment.count のフォーマットが不正
02131310	payment.count のフォーマットが不正
02131326	payment.count のフォーマットが不正

# EnrolRes のコード一覧

## - status = invalid の場合

code	意味
02131414	XML に user.telno が存在しない
02131417	user.telno のフォーマットが不正
02131437	user.telno.validation のフォーマットが不正
02131527	user.email が 51 文字以上
02131528	user.email のフォーマットが不正
02131529	user.email のフォーマットが不正
02131537	user.email.language のフォーマットが不正
02131614	XML に uniq_key.sendid が存在しない
02131617	uniq_key.sendid のフォーマットが不正
02131717	uniq_key.sendpoint のフォーマットが不正
02131810	該当する過去の決済履歴が存在しない
02131818	該当する過去の決済履歴が存在しない
02090138	不正な番組を指定された
02090230	不正な番組を指定された
02131914	該当するトークン情報の取得失敗（トークンキー発行から60分経過、使用済のトークンキーが使われた等）

# EnrolRes のコード一覧

## - status = failure の場合

code	意味
02090431	DS (カードブランドのディレクトリサーバ) との接続エラー、不正電文受信など

## - status = maintenance の場合

code	意味
02090332	ACS (3D Secure 認証サーバ) が障害中など様々な理由
02090333	ACS (3D Secure 認証サーバ) が障害中など様々な理由



# AuthRes のコード一覧

## - status = successの場合

code	意味
001	認証成功（CAVV あり）
002	認証成功（CAVV なし）
003	Attempt（CAVV あり）
004	Attempt（CAVV なし）

※ Attempt：認証は成功していませんが、カード会社（イシュア）判断で、認証成功と判定しています。

※ CAVV：Cardholder Authentication Verification Value 会員（ユーザー）認証あるいはAttempt処理を実行した後、ACS（3DSecure認証サーバ）が生成する値です。

- status = successの場合、原則的に加盟店に第三者利用によるチャージバックリスクは発生いたしません。

ゼウスとの間で完全認証（本人認証が成功した場合のみオーソリ処理に移る）の取り決めがない場合は、PayReqに進んでください。

完全認証必須の場合は、「code:003」、「code:004」で3DSecureのパスワードを登録されている別のカード会社のカードを利用するよう誘導をお願いします。

通常、CAVVの有無で処理分岐は発生しませんが、カード会社からの要請により分岐を求められる場合がございます。

分岐対応が必要な場合、ゼウス営業担当よりご案内いたします。

# AuthRes のコード一覧

## - status = invalid の場合

code	意味
02100114	XML に xid が存在しない
02100117	xid のフォーマットが不正
02100110	xid に紐付くセッションが存在しない
02100112	PaResの結果がsuccess(認証成功)ではないのに、AuthReqが行われた
02100214	XML に PaRes が存在しない
02100110	セッション期限切れ(EnrolReqを受けてから60分経過)

## - status = failure の場合

code	意味
02100431	3DSecure の認証失敗

# PayRes のコード一覧

## - status = successの場合

code	意味
000	オーソリ成功

## - status = invalid の場合

code	意味
02110114	XML に xid が存在しない
02110117	xid のフォーマットが不正
02110110	xid に紐付くセッションが存在しない
02110112	AuthReq待ちであるのに PayReq が来た
02110317	print_am または、print_addition_valueに"yes"以外が設定されている
02110110	セッション期限切れ(EnrolReqを受けてから60分経過)

# PayRes のコード一覧

## - status = failure の場合

- エラーコードはアルファベット4桁と数字6桁の組合せ（全て半角）で構成されています。（計10桁）（例）**erra001001**
- エラー理由はエラーコード下3桁で異なりますので、下記の対応表をご参考ください。

末尾3桁	エラー詳細	エラー詳細の説明	推奨文言	備考
002	通信エラー (ゼウス⇒カード会社)	ゼウスとカード会社間の通信エラーです。	カード情報が正しく入力されていないか、通信時にエラーが発生している可能性があります。入力情報を再度ご確認ください。上でお申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-
003	データエラー (加盟店⇒ゼウス)	加盟店とゼウス間のデータエラーです。		-
004	データエラー (ゼウス⇒カード会社)	ゼウスとカード会社間のデータエラーです。		-
005	カード理由 (一時的に利用不可)	一時的な理由により、カード利用不可の状態となっています。	このカードはお取り扱いできません。別のカードで再度お申込みをいただくか、詳細に関しては直接カード会社へお問い合わせをいただくようお願いいたします。	カード会社からのエラーになりますので、エンドユーザーよりご契約のカード会社へ直接利用状況を確認いただく必要があります。
006	カード理由 (無効・復活なし)	無効なカードです。		
007	カード理由(有効期限)	有効期限が誤っています。	有効期限を誤っている可能性があります。入力情報を再度ご確認ください。上でお申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-
008	カード理由 (支払い方法)	支払い方法が誤っています。	分割回数エラーの可能性がございます。入力情報を再度ご確認ください。上でお申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-
012	不正 I P	過去に無効カード等での決済、または不正利用履歴のある情報を利用した決済である為、独自不正利用防止システムにより決済をブロックしています。 ※ご不明点がございましたら、ゼウスへお問い合わせください。	このカードはお取り扱いできません。詳細に関してはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-

# PayRes のコード一覧

## - status = failure の場合

末尾3桁	エラー詳細	エラー詳細の説明	推奨文言	備考
013	一時不正IP	過去に無効カード等での決済、または不正利用履歴のある情報を利用した決済である為、独自不正利用防止システムにより決済をブロックしています。※ご不明点がございましたら、ゼウスへお問い合わせください。	このカードはお取り扱いできません。詳細に関してはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-
015	金額ERR	送信いただいた金額の値が誤っている場合です。 （決済金額が-1円以下、又は10,000,000円以上で申し込みをしてきた場合）	-	マイナス1円以下、10,000,000円以上の決済金額をゼウスへ送信しないようお願いいたします。
016	決済停止	サービスを停止している場合です。	-	現在利用できないIPコードを設定している場合です。通常は発生いたしません。
020	有効不正	4桁の数字以外が入っている有効期限内で申し込みをしてきた場合です。	-	ゼウスが指定する値の条件以外が送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。
021	電話不正	電話番号の先頭が0以外、又は9桁～11桁以外で申込みをした場合です。	-	ゼウスが指定する値の条件以外が送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。
022	不正IPCD	IPコードが4桁、5桁、10桁の数字以外で申し込みをしてきた場合です。	-	ゼウス発行のIPコードが正しく設定されていれば、通常は発生いたしません。
024	支払不正 分割回数	分割払いの支払い回数の指定エラー	-	ゼウスが指定する分割回数以外で送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。
025	DIV-ERR	分割回数がお客様のカードに対応していない場合です。 お客様よりカード会社へ利用可能な分割回数をお確かめの上、正しい回数を指定頂く必要があります。	支払回数エラーの可能性がございます。入力情報を再度ご確認の上お申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-

# PayRes のコード一覧

## - status = failure の場合

末尾3桁	エラー詳細	エラー詳細の説明	推奨文言	備考
026	カード不正	誤ったカード番号を入力されています。	カード情報が正しく入力されていない可能性があります。入力情報を再度ご確認の上お申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-
028	有効期限	すでに有効期限が切れている過去を入力されています。	有効期限が切れている可能性があります。入力情報を再度ご確認の上お申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-
029	設定不正CD	設定又は、データに誤りがある場合です。	-	ゼウスが指定する値の条件以外が送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。
033	番組停止	停止になっている番組に申し込みをしてきた場合です。	-	現在利用できないIPコードを設定している場合です。通常は発生いたしません。
038	偽カード	カード番号の先頭が明らかに誤った番号を入力されています。	カード情報が正しく入力されていない可能性があります。入力情報を再度ご確認いただいた上でお申込みをいただくか、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-
039	LEN-ERR	桁数が違うカード番号で申し込みをしてきた場合です。（14,15,16桁以外を入力してきた場合）	-	ゼウスが指定する値の条件以外が送信された場合のエラーです。通常は発生致しません。
041	Z-STOP	過去に無効カード等での決済、または不正利用履歴のある情報を利用した決済である為、独自不正利用防止システムにより決済をブロックしています。 ※ご不明点がございましたら、ゼウスへお問い合わせください。	このカードはお取扱いできません。詳細に関してはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-
043	TEST-停止	テストカード番号で、管理画面より指定した情報以外の決済が行われています。 『TEST-**』の[**]は対象となる指定項目（MAIL、電話、有効期限など）を表示しています。		テストカードによる決済を行う際、管理画面であらかじめ登録をしたテストカードの設定と相違があった際のエラーです。通常は発生いたしません。
044	TEST-有効			
045	TEST-電話			
046	TEST-MAIL			
047	TEST-金額			
048	TEST-IPAD			

# PayRes のコード一覧

## - status = failure の場合

末尾3桁	エラー詳細	エラー詳細の説明	推奨文言	備考
052	Z-STOP	過去に無効カード等での決済、または不正利用履歴のある情報を利用した決済である為、独自不正利用防止システムにより、決済をブロックしています。 ※ご不明点がございましたら、ゼウスへお問い合わせください。	このカードはお取り扱いできません。詳細に関してはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-
053	金額不正	金額が設定されている最低決済金額を下回っている場合です。	-	200円未満の決済金額をゼウスへ送信しないようお願いします。
054	会員ERR	QuickCharge,SecureLinkBatch の継続決済データ送信時、ゼウス継続DBに該当のユーザーデータが無い場合です。	このカードはお取り扱いできません。詳細に関してはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-
055	SEC-ERR	セキュリティコードに関する設定にゼウス側と相違があります。 ※設定内容はゼウスまでお問い合わせください。	-	セキュリティコードの設定に不備がある場合発生いたします。通常発生いたしません。
000	決済失敗 (000000000000000000)	テスト決済での決済失敗	-	テストでの決済失敗となるため、通常は発生いたしません。
999	予期しないエラー	error_code設定されていない、未知のエラーが発生した場合のエラーコード	管理されていないエラーコードやカード会社の新規エラーコードとなります。 カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。 株式会社ゼウス カスタマーサポートセンター（24時間365日対応） TEL：0570-02-3939 つながらないときは 03-4334-0500	-



# コード一覧

## - status = maintenance の場合

code	意味
01001	カード会社決済処理センターメンテナンス
01999	ゼウスシステムメンテナンス
01002	ゼウスシステムメンテナンス
01003	ゼウスシステムメンテナンス
01004	ゼウスシステムメンテナンス
01005	ゼウスシステムメンテナンス
01006	ゼウスシステムメンテナンス
01007	ゼウスシステムメンテナンス
01008	ゼウスシステムメンテナンス
01009	ゼウスシステムメンテナンス
02090332	ACSが障害中など様々な理由
02090333	ACSが障害中など様々な理由
02080116	ゼウスシステムメンテナンス
02060103	ゼウスシステムメンテナンス
02060112	ゼウスシステムメンテナンス
02060109	ゼウスシステムメンテナンス
02040103	ゼウスシステムメンテナンス
02070112	ゼウスシステムメンテナンス
02070134	ゼウスシステムメンテナンス
02020103	ゼウスシステムメンテナンス
02020204	ゼウスシステムメンテナンス
02010101	ゼウスシステムメンテナンス
02010102	ゼウスシステムメンテナンス

# コード一覧

## - status = maintenance の場合

code	意味
02050110	ゼウスシステムメンテナンス
02050210	ゼウスシステムメンテナンス
02050310	ゼウスシステムメンテナンス
02050410	ゼウスシステムメンテナンス
02050510	ゼウスシステムメンテナンス
02050611	ゼウスシステムメンテナンス
02050710	ゼウスシステムメンテナンス
02050835	ゼウスシステムメンテナンス
02050918	ゼウスシステムメンテナンス
02051010	ゼウスシステムメンテナンス
02051135	ゼウスシステムメンテナンス
02051210	ゼウスシステムメンテナンス
02051310	ゼウスシステムメンテナンス
02051410	ゼウスシステムメンテナンス
02051510	ゼウスシステムメンテナンス
02051610	ゼウスシステムメンテナンス
02051710	ゼウスシステムメンテナンス
02051810	ゼウスシステムメンテナンス
02051935	ゼウスシステムメンテナンス
02052011	ゼウスシステムメンテナンス
02000012	ゼウスシステムメンテナンス